



## 京都大学医学部附属病院 腎臓内科 臨床研究に関する情報の公開

作成日:2017/07/10

研究課題名	ヒト腎組織における線維化および炎症細胞浸潤の動態解析
研究責任者	京都大学大学院医学研究科腎臓内科・TMK プロジェクト 佐藤有紀
医の倫理委員会承認番号(承認日)	R0254(2015年11月17日承認)
研究期間	2015年11月17日から2020年3月31日まで
研究目的	ヒト腎臓病における線維化および炎症細胞浸潤の程度・分布について腎臓の基礎疾患・性別・年齢による差異につき解析する。
研究概要	<p>近年世界各国で末期腎不全症例が増加の一途を辿っている。慢性腎臓病(Chronic Kidney Disease: CKD)は基礎疾患を問わずある程度進行すると腎間質の炎症細胞浸潤および線維化を伴いながら進行し末期腎不全へと至る。しかしながら間質への炎症細胞浸潤や線維化が基礎疾患の種類や性別、年齢などによりどのように変化するかについては不明な点が多い。疫学研究では女性の方が腎障害に対し抵抗性であること、加齢に伴い腎障害が悪化しやすいことなどが示されているが、それらの腎臓における組織学的所見に関しては殆どわかっていない。</p> <p>本研究ではヒト腎臓病を対象にして炎症細胞浸潤および線維化の程度を確認し、それらが基礎疾患・性別・年齢などによりどのように変化しうるのかを解析することを目的として行い、2000年4月から2014年12月まで京都大学医学部附属病院において剖検となった症例あるいは腎癌にて腎摘術を施行された症例のうち、ブロックの腎組織標本を有する症例、他施設(秋田大学医学部附属病院、アーヘン大学病院)において腎摘出となった症例、本院および他施設(秋田大学医学部附属病院、虎ノ門病院、北野病院、兵庫県立こども病院)で腎生検を施行された症例を対象とする。またコントロールとして、本院でリンパ節郭清術を受けた患者のリンパ節、脾臓摘出術を受けた患者の脾臓、新潟大学医学部附属病院で施行された肝生検サンプルを用いる。</p>
倫理面での配慮 個人情報保護の方法	<p>この研究はヘルシンキ宣言(世界医師会)、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守って行います。また本研究は京都大学医学部附属病院医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得ております。ご提供いただいた試料は、研究用のコード番号で管理し、ご提供いただいた方の個人情報が研究利用の段階で漏えいすることがないように管理します。研究辞退のお申し出をされても、診療上の不利益を被ることはありません。研究計画書等の閲覧を希望される場合は、他の研究対象者の個人情報や研</p>



	<p>究の実施に支障のない範囲で御見せすることが可能ですので、下記連絡先までお問い合わせください。</p>
<p>結果の公表について</p>	<p>この研究によって成果が得られた場合は、国内外の学術集会・学術雑誌などで公表します。その際にも、ご提供いただいた方の個人情報が明らかになることはありません。</p>
<p>研究組織・共同研究機関</p>	<p>この研究は京都大学医学部附属病院腎臓内科が研究を推進します。</p>
<p>研究組織と本研究の問い合わせ先</p>	<p>研究相談窓口 腎臓内科・メディカルイノベーションセンターTMK プロジェクト 特定助教・佐藤有紀 電話:075-751-3860</p> <p>病院相談窓口 京都大学大学院医学研究科 総務課 研究推進掛 TEL : 075-751-4899 E-mail : trans@kuhp.kyoto-u.ac.jp</p>
<p>研究参加辞退のお申し出先</p>	<p>京都大学医学部附属病院 075-751-3860 (腎臓内科 説明担当代表医師:佐藤有紀)</p>
<p>研究者から一言</p>	<p>腎臓病の病態解明および新規薬剤の開発に向けて頑張っています。</p>
<p>関連する研究番号と課題名</p>	